



もいまち

議会だより



写真/摩耶保育園の誕生日会・七夕会<短冊の願いがかないますように>

《主な内容》

9億円の補正予算 (4月臨時会)	2
天方小体育館耐震補強事業 他 (6月定例会)	3
一般質問	
高齢者・障がい者の安心・安全を 他	4~6
議会報告会	
子育て世代との意見交流会	7

太田町長の 政策的予算決まる

森町議会は、3月の骨格予算に続き
4月臨時会を27日に開催し、政策予算
を決定しました。

4月臨時会

一般会計補正予算(第1号)

一般会計 増額 **9億1646万円**
総額 **71億6546万円**

太田町長の政策的取組を含む、9億
円余りの事業予算案を可決しました。

主 な 事 業

森町産業立地事業費補助金

企業誘致促進のため、用地取得費な
どを補助する
(6952万2千円)

空き家等実態調査業務委託料

空き家等の再生、利活用、所有者の
意向等の実態調査を行う
(4800万円)

遠州の小京都推進事業

平成26年度までに策定した基本構想
を基に基本計画を策定する
(611万4千円)

ふるさと納税推進事業

町の収入を増やし、併せて特産品の
PRをするため、ふるさと納税の返礼
品を拡充し、ふるさと納税のポータル
サイトに掲載する
(138万1千円)

子ども医療費助成事業

0才から未就学児の医療機関受診時
の通院における自己負担金を無料化す
る
(3333万円)

地域おこし協力隊活動事業

地域外の人材を受け入れ、地域おこ
し協力隊の隊員を募集し、その活動を
支援する
(235万5千円)

農業振興地域整備計画作成

優良農地の確保と計画的な土地利用
により農業の振興を図るため、基礎資
料を作成する
(500万円)

大田川圃場南4号線改築

中川下地区の工業団地基盤強化のた
めに、国の交付金を活用して道路改築
を行う
(5650万円)

天方小屋内運動場耐震補強事業

天方小体育館の耐震補強工事と老朽
化に伴う大規模改修を行う
(9491万1千円)

新エネルギー機器等導入促進補助金

住宅用太陽光発電システム導入に対
して補助する
(124万円)

森林整備地域活動支援交付金事業

三倉中野地区の森林経営計画策定を
支援する
(240万円)

道路改良・一宮圃場6号線外

一宮圃場6号線外12路線の道路改良
を行う
(2億4093万8千円)

同報無線屋外子局設置

老朽化している同報無線屋外子局7
基を更新する
(3646万4千円)

【賛成討論】

人口減少に立ち向かう事業としてこ
ども医療費助成が組み込まれている
等、町長がマネーフレストに掲げた政策
実現のために考えられた予算編成にな
っている。

国の社会資本整備交付金や、県の産
業立地補助金などが活用されている。
(中根幸議員)



耐震補強工事が行われる天方小体育館

6月定例会を10日から24日まで開催し、補正予算や請願などを審議しました。一般質問は、高齢者障がい者の安心・安全をなどについて、5人が質問しました。(4P~6Pに掲載)

6月定例会

人 事

森町固定資産評価審査委員会委員の選任
杉浦茂氏の再任に同意しました。

補 正 予 算

一般会計補正予算(第2・3号)
一般会計 増額 2827万5千円
総額 71億9373万5千円

参議院選挙に係る備品購入
開票事務効率化のために投票用紙読み取り分類機等を国費で購入
(475万2千円)

子育て支援モバイルサービス拡充
予防接種等の育児支援情報を提供している子育て支援モバイルサービスに、妊娠期における情報提供機能を追加する
(51万9千円)

天方小屋内運動場耐震補強事業
天方小体育館の耐震補強工事に係る経費を追加補正する
(2214万円)

請 願

所得税法第56条の廃止を求める意見書提出を求める請願 **【不採択】**

白色申告者の家族が事業に従事したとき、対価の支払いを必要経費に算入できないため、国に対して意見書提出を求める請願

【反対討論】

現在の専従者控除で対応できている。それ以上の額を給与として支払えるのならば、青色申告にすることで解消できる。
(中根信議員)

【賛成討論】

配偶者等が一人の給与労働者として認められないのは人権の問題でもあるので、給与として認められるべきである。
(西田議員)

向天方基幹道路の安全を確保するための道路整備に関する請願 **【採択】**

【反対討論】

町に寄せられる道路整備等の要望は数多くある。請願ならば、地区全体の道路整備計画を作成することの請願が妥当ではないか。
(西田議員)

【賛成討論】

向天方地区にある企業数を考えると、森町の産業面から見ても重要な道路である。軽微な交通事故も多々発生して整備が必要と考える。
(岡野議員)

請 願

任期満了に伴う選挙管理委員の選挙において、次の各氏が当選しました。

森町選挙管理委員会委員

岡田 隆男
奥宮 光雄
岡野 知洋

森町選挙管理委員会委員補充員

亀山 成代
中山かほる
村松八重子
田口 殷之



拡張が望まれる
向天方次下中川原線

6月定例会の審議結果

	議案名	結果	備考
人事	森町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	全員賛成
予算	平成28年度森町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
	平成28年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
一般	建設工事委託に関する協定の締結について	原案可決	全員賛成
請願	向天方基幹道路の安全を確保するための道路設備に関する請願	採択	反対 西田議員
	所得税法第56条の廃止を求める意見書提出を求める請願	不採択	※
選挙	森町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	指名推薦	異議なし
	静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	投票	—
予算	平成28年度森町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成

※反対多数により不採択 賛成：西田・鈴木・伊藤議員

4月臨時会の審議結果

	議案名	結果	備考
専決	専決処分の報告承認を求めることについて	承認	全員賛成
補正予算	平成28年度森町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
	平成28年度森町病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
一般議案	森町道路線の廃止について	原案可決	全員賛成
	森町道路線の認定について	原案可決	全員賛成



小沢 一男

高齢者・障がい者の 安心・安全を

問 高齢者・障がい者の見守り活動を兼ねて、森町ファミリーチェーンなどと連携した宅配サービス支援ができないか。

町長 町内の一部コンビニや生協・食材宅配業者が既に一般者向けに宅配サービスを実施している。町内商店・スーパー等の取組状況を見ながら、どのような支援が効果的か検討する。

問 「改正障がい者雇用促進法」が施行された。障がい者の町への正規職員採用の考えは。

町長 現在、役場、森町病院合わせて5人雇用している。正規職員採用については、障がい者のみを対象とした採用試験は考えていないが、一般募集申し込みで、合格水準に達すれば採用する。

町営バスを有効活用を

問 町営バスを有効活用し、町内商業地経由の買い物支援バスを運行できないか。

町長 今年度、町の公共交通体系の見直しのため調査研究をする。結果を活用し、将来的に商業施設に行く際、買い物支援バスの運行が可能か運行主体、ルートを含め検討する。

減災のための補助は

問 防災耐震シエルト・防災ベッド設置助成は。

町長 防災耐震シエルト・防災ベッド助成は、地震被害想定を考えると、就寝時被害をできる限り軽減する上で有効と考える。助成制度に取り組んでいる近隣自治体の状況を確認し、対象者・助成額等制度導入について検討する。

町政を問う ～一般質問～



岡野 豊

ラグビーワールドカップ 東京オリンピックへの支援は

問 2019年ラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが日本で開催されるが、森町として支援等の関わり方について考えを町長に伺う。

町長 静岡県では、平成28年3月にラグビーワールドカップに向けて、県内一丸となり、試合への準備と県内の機運醸成につなげることを目的として「ラグビーワールドカップ2019静岡県開催推進委員会」が設立された。
県内では、機運醸成や国内外に向けたPR等を実施するため、5つ程度の事業を予定している。

森町としても、情報発信の方策を検討したいと考えている。

また、東京オリンピック・パラリンピックの事前トレーニング（キャンプ）について当町では、積極的な誘致はできないと判断した。
日本全国で「文化プログラム」が行われることとなっているので、森町として参加できるものがあれば、検討していきたい。

また、小規模あるいは短期間のキャンプで、森アリーナ、宿泊施設等の環境で条件に合うような形で誘致出来るような話があれば、これからの準備期間の中で検討していきたいと考える。





西田 彰

子ども医療費無料化 の拡大を

問 現在、財政調整基金をはじめとして、21基金28億3234万4千円が積み立てられている。その中に地域振興基金が2億1117万5千円あり、高齢者対策にと平成2年、国のゴールドプランにより交付金措置され積み立てられた。

この基金は過去どのような事業で使われ、また今後活用の計画はあるか。

高齢化対策も必要だと思うが、子育て支援は最重要と考える。基金条例を改正して、子ども医療費無料化を、中学卒業までに拡大するべきと考えるがいかがか。

町長 平成4年度、愛光園建設に伴う建設費助成金として3000万円を、運営費補助金として平成5年度から平成9年度にかけ5100万円、計8100万円を取り崩している。平成5年度以降発生した利息については、70歳以上の高齢者を対象とする「はり、きゆう、マッサージ治療費助成事業費」等に充当している。

今後の活用計画は、今はないが、高齢化を見据えると設置目的に沿った計画が必要と考える。4月臨時会でも医療費助成の範囲拡大の意見もいただいたが、必要であれば別に財源確保をしながら進めたい。

問 住民アンケートでも「子育て、教育に力を」という意見が多いので、前向きに考えるべきである。

他の基金で財政調整基金があるが、町の財政規模で基金がどの程度有れば良いか。

企画財政課長 財政調整基金については、各自自治体により財政や経営のあり方に違いがある中で運営している。

参考として標準財政規模に対し森町は、平成26年度42.15%であり、他の市町では少ないところでは4.7%、高いところで82.3%とまちまちである。

町政を問う ～一般質問～



伊藤 和子

親水公園の旧ゲートボール場 を全面芝生化に

問 時代のニーズにあったスポーツ環境整備は交流人口の増加につながる。親水公園の旧ゲートボール場の全面芝生化の考えは。

町長 今後も適切な維持管理を継続すること、グラウンドゴルフを快適に行うことができる状態を維持できると考えているので、現在のところ芝生化は考えていない。

「世代間交流の場」の開設を

問 囲碁・将棋などを通じて、子どもから高齢者の方々が集う「世代間交流の場」を開設してはどうか。子ども達の情操教育につながるかと考える。

町長 世代間交流は「生きる力」の習得に必要であると考えますが、公の施設を開放するには難しい。公民館や空き家の活用も一つの方法かと思う。

公園の遊具増設で

子育て世代の応援を

問 子育て世代の支援策の一つとして、町の公園に未就園児用遊具の増設を提案するが考えは。

町長 子育て世代の母親にとって、遊具の増設は有効なものであると考える。今後は遊具の選定を含め検討していく。



太田川親水公園 旧ゲートボール場



亀澤 進

特産品を

正式な森町ブランドに

問 森町ブランド認定制度導入についての考えは。

町長 商工会を始め各種関係団体などと協議して、森町の新たな地域ブランドを生み出すべく取組を検討していきたい。その結果、地域ブランド認定制度への関心が高まり、制度導入への機運が高まれば、それに合わせて行政として精一杯の支援をしていきたい。

問 寄附やボランティア等行政事業に協力してくれた方へのポイントサービスシステム構築についての考えは。

町長 ふるさと納税への取り入れは好評を得ているところもあると聞いているため検討していきたいが、他の事業も共通させるポイントサービスについては今後の研究課題としたい。

樹木粉碎機の導入は

問 樹木粉碎機の導入貸出についての考えは。

町長 導入及び維持メンテナンスの費用は負担が大きいと聞いているため、費用対効果が望めないと考える。

問 リース・レンタル料等への補助はどうか。

町長 町内会等からの要望や要請があれば、今後検討していきたい。



樹木粉碎機

町政を問う ～一般質問～

袋井市森町議会議員研修会を開催

(7月21日：袋井市総合センター)

「議会改革の進展と議会への信頼を得るために」

講師：三重地方自治研修センター上席研究員 高沖秀宣氏

森町と袋井市の議員全員参加による研修会を開催した。太田町長、原田市長を始め両市町の部課長等の出席も得て総勢70名ほどが、多少耳が痛くなるような話に聞き入った。

最初に、議員定数の削減及び議員報酬の減額は、議会改革ではなく、議会の監視機能や政策立案機能が弱まるとのこと。住民が選んだ首長と議員の二元代表制を追求していくことが議会改革であるとした。

議会として戦略を持っているのか、通年制議会にして、首長と政策競争を行い、政策立案機能を発揮すべきである。住民から選ばれた議員であり、その住民に信頼される政策立案を行い、開かれた議会を目指し住民福祉の向上につなげるべきなどと提言され講演を終了した。

森町議会でも議会報告会(左



議会報告会

子育て世代との 意見交流会を開催

森町議会では、行財政問題(課題)研究会のテーマとして、人口問題を検討しています。本年度は、議会報告会の形を変えて、子育てをされている幼稚園・保育園、小学校、中学校の保護者のみな様にお集まりをいただき、現在抱えている問題や課題、並びに希望・要望を伺うため、3日間に渡り意見交流会を開催しました。



7/26 幼稚園・保育園の保護者との意見交流(全体説明会)

みな様からいただいたご意見の一部を紹介します。

△幼稚園、保育園▽

1. 預かり保育の時間を前後1時間程度増やしてほしい。
2. 町内に子ども達が遊べる大きな公園を作してほしい。
3. 子どもが病気で出席停止等になったときに安心して預かってくれる「病児保育」とか「一時保育」のできることを拡充してほしい。

△小学校▽

1. 放課後児童クラブでも朝・夕1時間程度の延長をしてほしい。
2. 子どもの医療費を高校生まで無料にしてほしい。



7/27 小学生の保護者との意見交流

3. 三倉小と天方小の放課後子供教室では、夏休みの長期休暇の期間預かってもらえない。放課後児童クラブ同様預かってもらえる体制にしてほしい。

△中学校▽

1. 泉陽中は、自転車通学が多いので、街灯や草刈り、枝払いなど道路管理をしてほしい。
2. 中学校での部活の選択肢が無く、健全な学校生活が送れない。野球部も合同チームで行っているが、年により2校になったり3校になったりと一貫した活動ができない。一貫した活動を望む。
3. 中学校での生徒数が足りない。多

人数での生活や学習、議論が満足にできない弊害がでている。町として学校の統廃合について今後どのような考えを持っているか。

このほか多くのみな様から貴重なご意見を伺うことができました。

今後、町・教育委員会に意見や要望等を伝え、議会でも検討し、10月までには回答をさせていただきたいと考えております。



7/29 中学生の保護者との意見交流

みんなのこえ

Fun to the Football

森フットボールクラブ アルゴス

私たち森FCアルゴスは、昭和61年に発足し、今年で30年を迎えました。現在、団員は1年生から6年生の56名で、森町全体の小学校から集まっています。

天方小をホームグラウンドとして、学年毎に活動しています。練習は、土日の午前中に行い、3年生以上になるとナイター練習も行っています。

月に1日以上は対外試合を行うようにしていて、4年生からは公式戦が入



つてきます。

私たちは、石川県金沢市と愛知県長久手市のチームと20年間交流を続けていて、夏には、4・5年生が金沢へ、6年生が長久手へ遠征し、2月には森町にお招きし招待大会を開催しています。

楽しくより高いレベルを目指し、いくつになってもスポーツを愛し楽しむをモットーに活動しています。

森FCアルゴスは、スタッフも保護者も子ども達も楽しんでやっているクラブです。大変だと思われる人もいますが、子ども達のプレーを見てみると思わず、お互い笑顔になります。サッカーだけでなく、他のスポーツにも挑戦し、楽しいクラブ活動をしています。

新しい仲間を募集していますので、お気軽にお越しください。
代表 大場一志
連絡先(85) 1871

議会を聴きにきませんか

前回の定例会では、のべ16人の方が、議会へ足を運んでくださいました。めんどろな手続きは必要ありません。是非、お越しください。

- 定員数28名
- お問い合わせ先…議会事務局
電話 0538-85-6329

<9月定例会の予定>

- 9月 5日(月) 本会議 初日
- 9月 9日(金) 本会議 2日目
- 9月13日(火) 常任委員会
- 9月23日(金) 本会議 最終日

※会議の開始時間は午前9時30分です。
※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

あの一般質問

どうなっただいやあ～

【平成25年12月定例会】

Q
森町にどれくらいの空き家があり、それらはどのような状況になっているか。
町として空き家の防災対策と有効活用について何らかの事業を行うか。

A
28年度に空き家等の再生、利活用、所有者の意向等の実態調査を行い、台帳を作成する。
結果をもとに来年度、空き家等の対策計画を考える。

ひとこと

8月末天方地区鍛冶島の「半夏生」群生の美しさも収束を迎えます。1年半前地元住民の皆さんが保護と環境整備を始めた頃、偶然県の「美しい茶園で繋がるプロジエクト事業」に地元住民と話し合い応募しました。

鍛冶島の半夏生と三倉地区大久保茶園が、県7指定のうち森町2地区が指定を受けることとなりました。県の環境整備資金を得て地元皆さんの励みとなりました。2地区の整備事業が進むことは大変うれしいことです。

私は指定以前より桜・モミジの植栽等環境整備を進めている地元の皆さんに心より敬意を表します。
K・よしすじ

議会だより編集委員会

- | | |
|------|--------|
| 議長 | 片岡 健 |
| 委員長 | 山本 俊康 |
| 副委員長 | 中根 幸男 |
| 委員 | 吉筋 恵治 |
| 委員 | 小澤 哲夫 |
| 委員 | 伊藤 和子 |
| 委員 | 岡野 豊 |
| 委員 | 中根 信一郎 |

もりまち議会だより第68号 平成28年(2016年)8月15日発行

発行 静岡県森町議会 編集 議会だより編集委員会

T437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1 TEL 0538-85-6329 FAX 0538-85-6044 http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/ E-mail:shikai@town.shizuoka-mori.lg.jp